

平成28年度地方創生交付金事業の検証について

(1) 地方創生加速化交付金

担当課	事業名	事業内容	成果	実績額 (H29.3.31)	重要業績評価指標 (KPI) (H29.3.31目標値)	達成状況 (H29.3.31)	達成率 (H29.3.31)	外部有識者 からの評価	実績値を踏まえた 事業の今後の方針
政策課	地域ブランド 発信事業	・北陸新幹線県内延伸を見据え、市民や産官学金、市の応援者等が一体となって地域ブランドの確立を図り、ブランドを生かした各種施策の発案、商品開発、情報の発信等につなげることで、地域経済好循環を実現する仕組みを構築	・全世帯対象のあわらの未来づくりアンケート等を通して、市民や企業が共感できるブランドスローガン「あぁ、あわら馨沢。」を決定し、これを活用して市の知名度や魅力度を高めるツールとして、WEBサイトの構築やポスター等の製作を行った。	24,952,260円	・本市の認知度ランキング(地域ブランド調査/ブランド総合研究所)	620位	-	総合戦略のKPI達成に有効であった	・平成28年度に確立した地域ブランドスローガン「あぁ、あわら馨沢。」やロゴマークを活用し、市民や市内企業への「あぁ、あわら馨沢。」の浸透や、企業とタイアップした商品開発など、効果的に地域ブランディングを推進する。 ・芦原温泉駅周辺将来デザインの具現化に向け、将来デザインを描いた伊藤孝紀デザイナーと連携を図り、市民や関係者等との協議や、駅周辺における賑わい創出のための仕組み等を含む「駅周辺まちづくり基本計画(仮)」の策定を行う。
			・平成35年春の北陸新幹線県内延伸を控え、福井県の北の玄関口となる芦原温泉駅周辺のまちづくりの方向性を示すため、全国的に著名なデザイナー3組に芦原温泉周辺将来デザインを描いてもらい、平成28年11月に市民投票により将来デザインを決定した。		・本市の魅力度ランキング(地域ブランド調査/ブランド総合研究所)	377位	-		
			・本市に愛着を感じる市民の割合(市民アンケート)		42.0%	37.20%	-		
			・本市にこれからも住み続けたいと思う市民の割合(市民アンケート)		55.0%	49.30%	-		
観光商工課	越前加賀インバウンド推進事業 [連携自治体] 勝山市、あわら市、坂井市、永平寺町、石川県加賀市	・これまでの「越前加賀宗教文化街道～祈りの道～推進協議会」を発展させ、新たに官民一体となった広域的「越前加賀インバウンド推進機構」を設立し、小松空港や関西国際空港を活用するとともに、観光プロモーションビデオやパンフレット、インフォメーションの多言語化を図り、旅行・広告プロモーションのプロとのコラボレーションなど、東アジア・東南アジアなど海外に向けた宣伝活動、旅行商品の造成、メディア・旅行会社の招聘等を実施	・多言語PRツール制作 ・パンフレット 5言語(日本語、英語、簡体字、繁体字、タイ語)各5,000部 ・観光プロモーションビデオ 6言語(英語、簡体字、繁体字、タイ語、フランス語、スペイン語)500部 ・ホームページ 5言語(日本語、英語、簡体字、繁体字、タイ語) ・招聘 ・台湾TV局1社、台湾雑誌社3社、台湾旅行会社3社、タイ旅行会社3社 ・セールスコール ・タイ23社、香港27社 ・パンフレット配布 ・関西国際空港 3か月間 ・中部国際空港 3か月間 ・外国人モニターツアー ・台湾、ブラジル、アメリカ(5人) 1回 ・旅行商品造成 ・台湾発ツアー3件、タイ発ツアー2件 ・レンタカー商品 1件 ・民間事業者向けセミナー1回 ・訪日外国人意向調査分析 ・外国人インタビュー 5人 ・旅行会社アンケート 5件	7,000,000円 あわら市分	外国人観光宿泊客数(市全体)	10,346人	103.5%	総合戦略のKPI達成に有効であった	・整備した多言語コンテンツを活用し、毎年セールスコールや招聘等を行うことにより、東アジア・東南アジアに対して継続したプロモーションを行い、越前加賀エリアの更なる認知度向上を図る。 ・受入施設における案内表示の多言語化やおもてなしの姿勢等について指導するなど、滞在環境の整備に努める。 ・そのほか、越前加賀エリアの周遊を促進する仕組みづくりを行い、同時に訪日外国人のデータを収集・分析することにより、マーケティングに生かす。

担当課	事業名	事業内容	成果	実績額 (H29.3.31)	重要業績評価指標(KPI) (H29.3.31目標値)	達成状況 (H29.3.31)	達成率 (H29.3.31)	外部有識者 からの評価	実績値を踏まえた 事業の今後の方針	
観光商工課	ちはやふる活 用知名度向 上事業 〔連携自治 体〕 あわら市、滋 賀県大津市、 東京都府中 市	・人気漫画「ちはやふる」のゆ かりの地・3市が連携し、国内 外へ百人一首かるたや「ちは やふる」というコンテンツにつ いて、大規模かつ効率的に情 報発信を行うことで、観光誘 客を促進	・競技かるたやそれを活用し たコミックや映画「ちはやふ る」を基にあわら市、大津市及 び府中市とそれに関連する企 業や、商業施設等の民間事 業者が連携し、国内外へ百人 一首かるたコンテンツを発信 し国内旅行者およびインパウ ンド情報発信や観光客の誘致 を行った。 情報発信事業 ・多言語観光マップ製作(日、 英、繁、韓、仏、タイ) 各 15000部 ・講談社BELOVEへの3号連 続出稿(3市連続PR) ・ちはやふる33巻及びかるた BOXへの広告封入 都市圏観光キャンペーンの 実施等(5/28～31横浜そごう 催事、10/22,23浅草まるごと にっぽん催事) 各市が単独で受入体制の 強化に努める地元事業 ・「ちはやふる」複製原画展 ・勝義書店再現展示 ・映画・アニメちはやふるタイ アップイベント ・かるた大会、かるた教室 ・ラッピングバスの走行	15,000,000円 あわら市分	あわら温泉観光 入込客数	1,000,000人	901,033人	90.1%	総合戦略 のKPI達成 に有効で あった	・主にコミックや映画「ちはや ふる」を基にした観光誘客を 行ってきたが、今後はコミック や映画、声優のような一過性 のものに頼り過ぎず、それら を起爆剤として、それぞれの 市が持つ観光資源を磨き・ア ピールしていくものとし、ファ ン拡大やリピーターの確保に つなげる。 ・民間事業者との連携を深め て行く中で、民間事業者が主 体となり、地域が稼ぐことの できる観光振興へシフトでき るような枠組みを展開し、継 続可能な観光誘客に取り組 む。
					あわら温泉外国 人観光入込客数	12,000人	11,807人	98.4%		
合 計				46,952,260円						

(2) 地方創生推進交付金

担当課	事業名	事業内容	成果	実績額 (H29.3.31)	重要業績評価指標 (KPI) (H29.3.31目標値)	達成状況 (H29.3.31)	達成率 (H29.3.31)	外部有識者 からの評価	実績値を踏まえた 事業の今後の方針	
政策課	地域ブランド 発信事業	・地方創生加速化交付金事業 で確立する地域ブランドの発 信や、ブランドコンセプトを生 かした芦原温泉駅周辺のまち づくりを実施	・ブランドスローガン「あゝ、あ わら贅沢。」に込めたあわらの 魅力を余すことなくアピールで きるツールとして、全国公募に より応募のあった651点から、 ロゴマーク1点を決定した。 ・市民の思いを反映した芦原 温泉駅周辺のまちづくりを進 めるため、市民投票により採 用した芦原温泉駅周辺将来デ ザインを芦原温泉駅周辺整備 基本計画改定版に反映した。	5,000,000円	上記加速化交付金と同様					
政策課	移住定住促 進事業	・福井Uターンセンターや福井 労働局と連携し、移住希望者 に対しきめ細やかな移住定住 や就職の支援を実施	・平成28年7月に採用した地 域おこし協力隊(移住定住支 援員)が中心となり、首都圏で 開催される移住フェア等への 出展や、新たに移住専用パン フレットを作成するなど、移住 希望者の呼び込みや受入体 制の整備を行った。	757,252円	Uターン者数 (福井Uターンセ ンター経由、本 市の移住施策に よる)	10人	35人	350.0%	総合戦略 のKPI達成 に有効で あった	・移住希望者の受入体制を 一層強化させるため、空き家 所有者への空き家情報バン クの登録促進や、就職や支 援制度等のわかりやすい情 報発信など、「住まい」「仕 事」「暮らし」が一貫した仕組 みづくりを進める。
生活環境課	空き家台帳 整備事業	・市内の空き家調査を行い、 各種情報をデータベース化し た台帳を整備	・平成27年に区長等から情報 を収集した市内全域の空き家 768件を対象に実態調査を行 い、すでに入居済みの家屋を 除く611件について、地図情報 システムを用いてデータベー ス化した台帳整備を行った。 ・611件のうち所有者が特定で きた552件について、今後の 利活用等の意向を確認するた め、アンケート調査を実施し、 216件の回答を得た。 ・産官学連携により本事業を 実施したが、福井工業大学の 研究室から調査結果を踏まえ た移住・定住を含む空き家等 の利活用についての提案が あった。	7,035,724円	-	-	-	-	総合戦略 のKPI達成 に有効で あった	・データベース化を行った空 き家台帳を用い、利活用可 能な物件については、所有 者へ積極的に空き家情報バ ンクへの登録を推進し、その 一方で、借りたい・買いたい と考える方にはニーズに合っ た情報をスムーズに提供で きるよう、更なる体制整備に 努める。 ・大学から提案のあった利活 用策について、十分に検討 を行い、移住・定住につな がる仕組みづくりを進める。

担当課	事業名	事業内容	成果	実績額 (H29.3.31)	重要業績評価指標(KPI) (H29.3.31目標値)	達成状況 (H29.3.31)	達成率 (H29.3.31)	外部有識者 からの評価	実績値を踏まえた 事業の今後の方針	
子育て支援課	縁結び推進 事業	・市内の企業や各種団体等から集った縁結びさんによる縁結び活動や出会い創出イベントを支援 ・市主催による魅力的な男性・女性になるためのセミナーや婚活パーティーを開催	・縁結び希望登録者は、前年度より20人増の77人となった。 ・縁結びさんによる登録者同士の出会い創出(お見合い)が9回行われ、18人が交流を行った。 ・市内の企業や各種団体等から選出されたイベントスタッフが、6回の婚活イベントを企画・運営し、定員132人を大幅に上る160人の申込みがあった。定員の拡大を図り、147人が参加。なお、前年度のイベント参加者でカップルとなった1組が成婚した。	682,068円	当該事業を通じた成婚数	5組	1組	20.0%	総合戦略のKPI達成に有効であった	・縁結びさんの支援による成婚者にお祝金として1組10万円を用意しているが、イベントによる成婚でも祝金を出すように事業の拡充を検討する。
					イベントにおけるカップル成立数	15組	19組	126.7%		
農林水産課	新規就農者 移住サポート 事業	・新規就農者が市内にある空き家を購入又は借り入れ、リフォームする際の費用や既存の農舎の借受費用の一部を助成 ・ふくい園芸カレッジの研修生など、県外からの就農希望者に対して空き家利用を促進	・リフォーム支援については、新規就農者から助成希望の相談があったものの、アパート住まいであるなど条件を満たさず、助成実績はゼロであった。 ・農舎借入支援については、借り入れ予定者は現れたが、借り入れる必要がなくなったため、実績には結びつかなかった。	0円	新規就農者数	2人	0組	0.0%	・平成29年度は、リフォーム支援及び農舎借入支援について、各1人から助成申請の相談を受けている。 ・制度そのものの周知が不足しているため、市ホームページや広報紙等において積極的な情報発信を行う。	
観光商工課	スモール・ビジネス支援 事業	・新たに創業を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を助成することで、新たな需要や雇用の創出等を促し市の経済を活性化させる。また、事業を効果的に展開するため、市が民間の創業支援事業者(市内金融機関、商工会等)と連携し、ワンストップ相談窓口を設置する。	・平成28年度新規創業150万円×2人(うち、高齢者1人) ・平成27年度からの継続(2年目)50万円×2人(うち、女性1人、高齢者1人)	3,824,300円	当該事業を通じた創業者数(支援件数)	2人	2人	100.0%	総合戦略のKPI達成に有効であった	・周知方法や支援内容を検討しながら、引き続き創業者の支援を図る。
	求人・求職者 マッチング促 進事業	・職場体験(インターンシップ)の機会を創出し、求人・求職者双方の希望をかなえる雇用の実現を支援(受入企業に職場体験に要する経費を助成するとともに、県外からの求職者に交通費の一部を助成)	・受入企業:21社 ・受入人数:44人 ・延べ日数:94日 ・雇用者数:8人	850,000円	受入企業数	20社	21社	105.0%	総合戦略のKPI達成に有効であった	・市内企業へ一層の周知を図り活用を促すとともに、地域おこし協力隊(移住定住支援員)を通じて、Uターン希望者へも案内し、制度の普及を図る。
					受入人数	50人	44人	88.0%		
					雇用者数	10人	8人	80.0%		
Uターン就職 フェア事業	・三大都市圏等で開催される就活フェア等への積極的な参加や、福井労働局や市内企業と連携した企業説明会(就職面接会)や職業相談を開催	・福井労働局と連携し、神奈川県及びスーパーでUターンのPR及びアンケート、大学との情報交換、業界説明会(県内企業5社)を実施した。 アンケート回答者61人、業界説明会参加者1人	39,338円	Uターン者数(福井Uターンセンター経由)	4人	20人	500.0%	総合戦略のKPI達成に有効であった	・今年度参加者が少なかったため、事業の周知の徹底を図るとともに、ふるさと回帰やUターン就職に即効性のある実施内容の検討を行う。	

観光商工課

事業名	事業内容	成果	実績額 (H29.3.31)	重要業績評価指標(KPI) (H29.3.31目標値)	達成状況 (H29.3.31)	達成率 (H29.3.31)	外部有識者 からの評価	実績値を踏まえた 事業の今後の方針	
創業支援資 金利子補給 事業	・地域金融機関から融資を受 けて市内で創業を行う人に対 して、その利子の一部を補給	・制度利用者:1件 今年度は昨年度に比べ、そ もそも創業者が少なかった。	41,536円	本制度の利用者 数	3人	1人	33.3%	総合戦略 のKPI達成 に有効で あった	・商工会や金融機関と連携し て制度の周知を図りつつ、創 業者の支援を継続する。
あわら温泉活 性化事業	・芸術祭など、あわら温泉の 活性化を促す新規事業の創 出を支援	あわら湯けむり芸術祭の開催 ・全国の大学、専門学校57校 の映像関係学部へ自主制作 映画の作品の募集チラシを送 付するなど、広く募集を行っ た。 ・応募作品:30作品(全国募 集) ・芸術祭期間中の入込客数: 700人 ・映画鑑賞券(500円)に協力飲 食店等で特典のあるクーポン を付与することで、まちなかの 回遊性を高めた(利用者:19 人)。	1,500,000円	観光入込客数 (市全体)	2,050,000人	1,885,000人	92.0%	総合戦略 のKPI達成 に有効で あった	・引き続きイベントとクーポン の周知を図るとともに、第3 回(H29)からは「あわら湯け むり映画祭」に名称を変更 し、イベントの焦点とアピー ルする客層を絞った誘客に 取り組む。
				あわら湯けむり 芸術祭の集客数	2,000人	700人	35.0%		
				ちはやふる路線 バスの利用者数	30,000人	20,837人	69.5%		
二次交通アク セス強化事業	・北陸新幹線金沢開業に伴 い、あわら温泉と金沢駅・小松 空港を直行するバスを運行	・1日1往復、356日運行(年末 年始12/29~1/3、車検7/5~ 7/7は運休) ・平成28年4月1日から平成29 年2月末までの平均乗車率は 49.8%であった。	11,554,354円	金沢・小松空港- あわら直行無料 バスの利用者数	5,000人	6,100人	122.0%	総合戦略 のKPI達成 に有効で あった	・北陸新幹線や小松空港を 利用して本市を訪れる観光 客の利便性を高めることによ り、さらなる知名度向上や誘 客を図るため、新幹線延伸 まで継続して運行する。 ・現状、利用者の約7割が県 民であることから、旅行商品 に本制度を組み込むなど、 観光客の利用者数を増加さ せる仕組みの検討を行う。

<p>観光商工課</p>	<p>越前加賀インバウンド受け入れ体制等整備事業</p> <p>〔連携自治体〕 勝山市、あわら市、坂井市、永平寺町、石川県加賀市</p>	<p>・ICTツールなど、外国人観光客の各種データ等の収集分析方法や、外国人観光客にとってストレスの少ない受け入れ体制及び滞在環境整備、周遊ルートで外国人観光客が円滑に行動できるように必要なツールなどについて調査分析を行う。</p> <p>・上記の調査結果を基に、今後の事業展開にあたって必要となる各種データ等の収集分析方法について確立するとともに、今後4年間の事業展開にかかる中期計画を策定する。</p>	<p>・各市町の観光施設や交通拠点において、Wi-Fi環境やICTツール導入状況、多言語による案内表示等について調査した。また、観光施設や宿泊施設、交通事業者、観光団体等の各関係者に対しヒアリングを行い、各事業者における受け入れ意識について調査を行った。</p> <p>・その結果を踏まえ、平成29年度から平成32年度までの4年間における中期計画を策定した。</p> <p>観光施設、宿泊施設等ヒアリング及び調査 30件 中期計画策定(H29～H32) 1件</p>	<p>1,300,000円 あわら市分</p>	<p>外国人観光宿泊客数(市全体)</p>	<p>10,000人</p>	<p>10,346人</p>	<p>103.5%</p>	<p>総合戦略のKPI達成に有効であった</p>	<p>・ICTや公衆無線LAN等を活用した訪日外国人等の動向に関するデータの収集・分析システムを確立し、マーケティングに活用する。</p> <p>・ガイド等の育成、地域における理解醸成、二次交通整備、外国語案内の充実など、外国人観光客にとってストレスの少ない滞在環境を整備する。</p> <p>・推進母体のDMO化を進め、民間事業者と協力しながら持続的に事業展開ができる組織体制の構築を図る。</p> <p>・東・東南アジアに対して継続してプロモーションを行うほか、欧米に対してもアプローチを行う。</p>
<p>合計</p>				<p>32,584,572円</p>						